

# いちよう No.6

栃木市立藤岡小学校だより  
平成25年 10月 8日

放射線量 10/2  
0.104  $\mu$  ms

## 宿泊体験学習…

「暑さ寒さも彼岸まで」とは、昔からの言い伝えですが、本当に秋分の日を境にすっかり秋めいた涼しい季節となりました。朝夕の気温が下がってきましたので、子ども達が体調を崩さないように注意させたいと思います。



さて、夏休み明けから上学年は宿泊体験学習に出かけてきました。まず、最初は5年生の臨海自然教室です。茨城県のとちぎ海浜自然の家に宿泊し2泊3日の日程で活動してきました。この施設は、大変大きな施設で、海のない栃木県の子供達に海を感じさせ、体験させようと平成5年度にオープンした生涯学習施設です。子ども達はもちろんのこと大人でも使用できるように宿泊施設など整備されています。ですから、子ども達は大きなベットや施設を使っのびのびと活動できます。本校の子

ども達も砂浜活動や塩作り体験など海浜ならではの活動を体験してきました。2泊3日と少し長めの宿泊学習なので、6年生になって小学校の思い出で一番楽しかったのは何？と尋ねると、この臨海自然教室をあげる子どもも多く見られます。

次は、6年生の修学旅行です。江ノ島・鎌倉・横浜とほとんどの行程が班別行動となり、自分たちで計画した予定にしたがって活動してきました。どこの見学先もたくさんの人出でしたが、子ども達は無事集合場所に時間通りに集まってきました。さすが6年生です。大人でも、なかなか時間通りということにならないかもしれません。決められた施設の中だけで活動する宿泊学習ではなく、広く一般の観光地で活動するために公衆マナーなどの必要なノウハウをしっかりと身につけ、実践してくれたと思いました。



最後は、4年生の太平少年自然の家での宿泊体験学習です。小学校での初めての宿泊を伴った体験学習です。この学習では、施設周辺の山の中をハイキングしたり、杉板を焼いてプレートを作ったりしました。初めての宿泊なので、子ども達の中には不安を感じる子どももいたのではないかと思います。みんな元気に1泊2日の宿泊学習を乗り切ることができました。

さて、宿泊体験学習の目的は、学習活動の内容によって様々ですが共通することがあります。それは、友達との協力と助け合いです。また、お互いの親睦を深めることです。この二つの大きな目的を宿泊学習を通して、気づかせ、育て、日々の活動に生かすことが、とても大切です。そのために、事前の準備はしっかり行いますが、本番は、なるべく子ども達だけががんばれるように引率者は見守るようにしています。困難なことやトラブルがあっても、そのトラブルを皆でカバーしたり助け合ったりして乗り越えることが、大きな自信や力になると思います。もっとも、今回はどの宿泊学習も大変スムーズで、そんなトラブルはほとんどありませんでしたが…

いずれにしても、友達と「同じ釜の飯を食べ、一緒に眠る」ことだけでも、とても思い出に残る楽しい経験であったことは言うまでもありません。子ども達には一生忘れることのない楽しい思い出になったのではないかと思います。事後指導では、よくできたことと、もう少しだったところなどについて、反省などもしっかり行いました。

このように学校では、宿泊学習で得られる貴重な体験を子ども達には数多く経験させるために、各学年の発達段階にあわせて、宿泊学習を計画し実施しています。

保護者の皆様には、宿泊学習の実施について、沢山のご協力・ご支援をいただき深く感謝いたします。ありがとうございました。

## シリーズ授業紹介③

### 学級活動・・・

今年度、本校では「学級活動を通して望ましい集団作り」を授業研究のテーマにして授業研究会を実施しています。これは、子ども達が自分達の学級をよりよくするために、友達と協力し助け合いながら、自分達の決めた学級のためへの達成に向けて、学級会で課題を話し合ったり、気持ちを伝えるためのコミュニケーションを図ったりする学習です。今回は、特に2年生と5年生で学級活動の授業研究会を行いました。2年生は、二人の共同作業で絵を描く場合に、黙ってやるのとお互いに話し合いながらやることの違いを考えながら、話し合うことによ



ってお互いの考えや気持ちができるように学習しました。子ども達からは、相手の行為に感謝の言葉を述べたり、お願いするときも丁寧な言葉遣いをしたりすることによって、お互いに気持ちよく仲良くなれるなどの建設的な意見が多く出されました。

5年生では、友達の良いところを見つけ、話してやることにより、友達のことを理解させたり、自分のプラスの一面に気づかせたりして、より親密な人間関係を築き、集団をよりよいものをするための学習をしました。題材を、臨海自然教室の体験から気付いたことを「言葉のプレゼント」としてグループ内で発表することとしました。子ども達からは、リーダーとして頑張ってくれたとか、優しく手伝ってくれたなど、感謝や認め



の言葉が多く出され、お互いに相手のことを思いやって助けることの大切さを再確認できたようです。授業研究会は2つのクラスで行いましたが、他の全クラスで同じような授業を行っており、その記録を持ち寄って、より効果的に授業を行うための話し合いも活発に行われました。今後も、学級活動を中心に研究を進めていく予定です。そして、子ども達が自分達の学校生活や集団がよりよいものになっていくように指導を続けたいと考えています。

## 引渡し訓練 ご協力ありがとうございました・・・

10月4日(金)に引き渡し訓練を行いました。地震で避難した後に保護者の方に子ども達をお渡しするという想定で実施しました。今回で、3回目になりましたので大変スムーズに実施することができ、万が一の時の有効な訓練になったのではないと思います。保護者の方やお家の方には、お忙しい中ご協力を頂き、誠にありがとうございました。

